

四月よみとりおけいこ（低）② ねん

くみ 名まえ

①なんのはなしでしよう?

②だいたいいつ京都にやつてきますか?

③ツバメの巣を三つあげましよう。

みなさんの町内にもツバメがわたつてきているのではないでしょうか。今日はツバメのはなしです。冬はあの子たちはみんな東南アジアあたりのあたたかいところですごしていて、春になると日本にわたつてきて子そだてをし、また秋になると南の国へ・・・というサイクルですごしているのです。

京都にはだいたい四月一日（））にやつてきます。ますますことはすを作のばしょをさがすこと。人間に近いところで、しかもヘビがのぼつてこないようなところ、そして雨や風があたらないところをさがします。

そんなどころが見つかれば、どろにだえきと草をまぜて

すづくりをします。田んぼの近くではすぐどろが見つかりますが、と会のまん中だとくろうするようです。

すができたら、子そだて。だいたい四月から六月の卵をうんで、しつかりあたためます。一（）しゅうかんほどでひながかえり、ひなは二十日ほどです立ちをします。この間ツバメのお父さんとお母さんはたいへんです。虫をとらえてどんどんすにはこばないといけません。す立つたあとも一（）しゅうかんほどりようしんはすつと見まもります。まだまだひなは自分ではえさをとれないからです。ということで、ひなが卵からかえつてから約一ヶ月ちょっとくらいは子そだてがつづくわけです。

でも、もう一度子そだてをするパターンも多いです。そのときはちがうすにひつこしすることも多いのです。

ヘビ以外にもネコやカラスなどの天てきがいて、かなりのひなは命いのちをおとします。東南アジアに向かうときも、何ももたずにあんなに小さいのに自分の力でとんでいくのです。けなげだと思いませんか？

おんどくサイン→

できばえは?



④なぜ、と会ではすづくりにくろうするのですか?

⑤どろにまぜるものはなにとなにですか?

⑥ツバメのたまごはなんこくらいですか?

⑦ツバメは冬（）です（）すのですか?

⑧なぜす立つた後もおやは見まもるのですか?

⑨あつているものに○をつけましょ。

（）ツバメはおべんとうをもつて東南アジアに行く。

（）ツバメは自分の力でながいたびをする。

（）ツバメはへびの卵が大きだ。

⑩おもつたことを五行でまとめましょう。

四月読みとりおけいこ（中）② 年 組

名前（ ）

① なんの話でしょうか？（ ）

② だいたいいつごろ京都にやつてきますか？（ ）

③ ツバメの巣を三つあげましよう。（ ）

みなさんの町内にもツバメがわたつてきているのではないでしようか。今日はツバメの話です。冬はあの子たちはみんな東南アジアあたりのあたたかいところです。そして、春になると日本にわたつてきて子そだてをしました。秋になると南の国へ・・・というサイクルです。しているのです。

京都にはだいたい四月一日前後にやつてきます。まずることはすを作のための場所をさがすこと。人間に近い場所で、しかもヘビがのぼつて来ないような場所、そして雨や風が直接あたらないところをさがします。

そんな場所が見つかれば、泥にだえきと草をまぜてすづくりをします。田んぼの近くではすぐ泥が見つかります。が、都会の真ん中だと彼らも苦労するようです。

すが完成すれば、子育て。だいたい四こから六この卵をうんで、しつかりあたためます。二週間ほどでひながかえり、ひなは二十日ほどです立ちをします。この間ツバメのお父さんとお母さんはたいへんです。虫をとらえてどんどんすにはこばないといけません。す立つた後も二週間ほど両親はずつと見まもります。まだひなは自分ではえさをとれないからです。ということは、ひなが卵からかえつてから約一ヶ月ちょっとくらいは子育てが続くわけです。でも、もう一度子育てをするパターンも多いです。そのときはちがうすで産卵（さんらん）することも多いのです。

ヘビ以外にもネコやカラスなどの天てきがいて、かなりのひなは命をおとします。東南アジアに向かうときも、何ももたずにあんなに小さいのに自分の力でとんでいくのです。けなげだと思いませんか？

音どくサイン→

できばえは？（ ）



⑩ 上の文の感想を五行でまとめましょう。（ ）

（ ） ⑨ あつてているものに○をつけましょう。（ ）

（ ） ツバメは自分の力で長旅をする。（ ）

（ ） ツバメはへびの卵が大好きだ。（ ）

（ ） 行く。（ ）

① 何の話でしょうか？ ()

みなさんの町内にもツバメがわたつてきているのでは
ないでしょうか。今日はツバメの話です。冬はあの子たち

はみんな東南アジアあたりのあたたかいところで過()し
ていて、春になると日本にわたつてきて子育てをし、また
秋になると南の国へ・・・というサイクルです()ごしている

のです。

京都にはだいたい四月一日前後にやつてきます。まずす
ることは巣を作るための場所を探すこと。人間に近い場所
で、しかもヘビがのぼつて来ないような場所、そして雨や
風が直接あたらないところを探します。

そんな場所が見つかれば、泥(どろ)に唾液(だえき)と草をまぜて巣づく
りをします。郊外の田んぼではすぐ泥が見つかりますが、
都会の真ん中だと彼らも苦労するようです。

巣が完成すれば、子育て。だいたい四個から六個の卵を
うんで、しつかりあたためます。二週間ほどでひながかえ
り、ひなは二十日ほどで巣立ちをします。この間ツバメの
お父さんとお母さんはたいへんです。虫()をとらえてどんどん
ん巣にはこばないといけません。巣立つた後も二週間ほど
両親はずつと見守ります。まだまだひなは自分ではえさを
とれないからです。ということで、ひなが卵からかえつて
から約一か月ちょっとくらいは子育てが続くわけです。

でも、もう一度子育てをするパターンも多いです。その
際は違う巣で産卵することも多いのです。

ヘビ以外にもネコやカラスなど天敵がいて、かなりのひ
なは命を落とします。東南アジアに向かうときも、何も持
たずにあんなに小さいのに自分の力で飛んでいくのです。
けなげだと思いませんか？

できばえは？ ()



- ④ なぜ都会では巣づくりに苦労するのですか？ ()
- ⑤ 泥にまぜるものは何と何ですか？ ()
- ⑥ ツバメのたまごは何個くらいですか？ ()
- ⑦ ツバメは冬()です()すのですか？ ()
- ⑧ なぜ巣立つた後も親は見守るのですか？ ()
- ⑨ あつているものに○をつけましょう。
- () ツバメはお弁当を持って東南アジアに行く。
- () ツバメは自分の力で長旅をする。
- () ツバメはへびの卵が大好きだ。
- ⑩ 上の文の感想を五行でまとめましょう。